

一般社団法人日本建設機械施工協会会長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部長
(公印省略)

平成26年度「『見える』安全活動コンクール」等の実施について
(協力依頼)

労働安全衛生行政の推進につきましては、平素より格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省では、企業の安全活動の活性化を目的として、昨年度に続き、平成26年度「見える」安全活動コンクールを実施します(参考:平成26年9月5日付け報道発表(別添))。

本コンクールを活性化するため、下記のとおり広報に御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 ホームページ上での周知

貴団体のホームページ内に「『見える』安全活動コンクール」特設ページと厚生労働省の報道発表ページへのリンクを設定し、厚生労働省が「『見える』安全活動コンクール」への応募受付中である旨、また、「あんぜんプロジェクト」への参加企業を募集中である旨を周知願います。

(参考)

「『見える』安全活動コンクール」特設ページ

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/index.html>

厚生労働省報道発表ページ

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000056010.html>

2 リーフレットを活用した周知

「『見える』安全活動コンクール」と「あんぜんプロジェクト」の周知用のリーフレットを「あんぜんプロジェクト」ホームページ上に掲載しています。

つきましては、傘下団体及び賛助会員等に対して、当該リーフレットを活用して、コンクールへの応募・投票のほか、あわせて「あんぜんプロジェクト」への参加の呼びかけをお願いいたします。

(参考)

リーフレット掲載ページ

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2014.pdf

報道関係者 各位

平成 26 年 9 月 5 日

【照会先】

労働基準局安全衛生部 安全課

課 長 田中 敏章

主任中央産業安全専門官 木口 昌子

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 5481)

(直通電話) 03(3595)3225

平成 26 年度「『見える』安全活動コンクール」を実施します

～労働災害防止活動の「見える化」事例を募集（9 月 16 日～11 月 14 日）～

厚生労働省では 9 月 16 日から、労働災害防止に向けた企業の取組事例を募集・公開し、国民からの投票により優良事例を選ぶ、平成 26 年度「『見える』安全活動コンクール」を実施します。

このコンクールは、安全活動に熱心に取り組んでいる企業が、国民や取引先に注目される運動「あんぜんプロジェクト」の一環として毎年度実施しており、今回で 4 回目となります。

応募期間は、9 月 16 日から 11 月 14 日までで、応募事例は「あんぜんプロジェクト」のホームページ*に掲載します。その後、平成 26 年 12 月 1 日から平成 27 年 1 月 31 日を投票期間とし、3 月上旬に優良事例を発表する予定です。

安全活動の「見える」化とは、職場に潜む視覚的に捉えられない危険などを可視化すること、また、それを活用することによる効果的な取り組みを言います。さらに、自社の安全活動を企業価値（安全ブランド）の向上に結びつけ、一層、機運を高めることも狙いとしています。

厚生労働省では、コンクールの実施を通じて、引き続き「労働災害のない職場づくり」に向けて取り組んでいきます。

*「あんぜんプロジェクト」ホームページ

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/>